

【Q&A】小美玉市 下水道事業 ウォーターPPP 導入検討マーケットサウンディング

本 Q&A は、事業に関する主な内容に関して質疑回答として整理したものです。

事業全体・位置づけ

Q1. 今回は正式な公募ですか？

A. いいえ。本説明会およびアンケートはマーケットサウンディング調査であり、現時点では事業者選定や参加義務はありません。

Q2. アンケートに回答しないと将来不利になりますか？

A. なりません。アンケート結果は法的拘束力を持たず、評価や参加資格等に影響しません。

Q3. ウォーターPPP 導入は確定していますか？

A. まだ確定ではありません。マーケットサウンディングの調査結果を総合的に踏まえ、導入の可否や内容を最終判断します。

Q4. 市としてウォーターPPP 導入の本気度はどの程度ですか？

A. 本市としては、人口減少、施設老朽化、職員体制の制約といった課題を踏まえ、ウォーターPPP は有力な選択肢の一つとして真剣に検討しています。

一方で、導入ありきではなく、本調査結果を踏まえて適切な官民連携手法及びスキーム案を最終判断する考えです。

Q5. 今回のマーケットサウンディングで特に確認したい点は何ですか？

A. 主に以下の3点です。

- ①本市ウォーターPPP に対する関心、参入意欲の把握
- ②対象施設・業務範囲の設定に向けた要望・課題の整理
- ③公募条件の検討に向けた懸念事項の把握

Q6. 市として本ウォーターPPP に重要視している点は何ですか？

A. 本市ウォーターPPP 導入に向けては、以下の3点を重視しています。

- ①安定的な業務遂行体制(適切な対象施設、業務の設定)
- ②実効性のあるコスト縮減・効率化(業務手続きに係る経費削減、プロフィットシェアの仕組み導入)
- ③長期的な事業継続性(10年契約による中長期的な維持管理及び更新のマネジメント実施)

Q7. 民間事業者に期待する姿勢は何ですか？

A. 単なる受託ではなく、本市と同じ目線で中長期的に本市下水道事業を支えるパートナーとして、主体的な提案を期待しています。

1. 事業方式・レベル 3.5 について

Q8. なぜレベル 4(コンセッション)ではないのですか？

- A. 本市では包括的民間委託の実績がないため、まずはレベル 4 に準する効果・メリットが期待でき、公共施設等運営権の設定が不要なレベル 3.5 から事業着手し、将来的にレベル 4 への段階的移行を目指していく方針です。

Q9. レベル 3.5 でも市の責任は残りますか？

- A. ウォーター PPP(レベル 4 及びレベル 3.5)において、下水道法上の最終責任は本市が負います。民間事業者には、担当業務に係る責任を負っていただきます。

Q10. 更新実施型ではなく更新支援型とする理由は？

- A. 本市では現在、ポンプ場施設やマンホール形式ポンプ場を中心に改築設計、改築工事を実施しています。
- 一方で、管路施設は今後の改築事業量の見通しが現状確定しておらず、実施数量が不明であるため、改築設計及び改築工事を除く更新支援型の導入を想定しています。

Q11. レベル 3.5 で民間の裁量はどの程度ありますか？

- A. 性能発注を前提としているため、業務方法や体制、機材選定については、要求水準を満たす範囲で民間事業者の裁量を尊重する方針です。従来の仕様発注よりも自由度は高くなる見込みです。

Q12. 事業リスクはどこまで民間が負う想定ですか？

- A. 日常的な維持管理リスクや明らかな業務遂行リスクは民間に、制度変更や料金制度、政策判断に関わるリスクは市が負うリスク分担を想定しています。

2. 対象施設・業務範囲

Q13. 対象施設は今後変更されますか？

A. アンケート調査や個別ヒアリングの結果を踏まえ、対象施設・業務は見直す可能性があります。

Q14. 農業集落排水の処理場が一部対象外なのはなぜですか？

A. 中期計画(令和10～14年度)で公共下水道へ接続予定の処理場について、公共下水道接続後は処理場としての機能停止となり、維持管理の内容変更が想定されるため、本事業には含めず、引き続き個別発注を想定しています。

Q15. 改築工事は本ウォーターPPPに含みますか？

A. 含みません。改築工事は引き続き市による個別発注を予定しています。したがって、本ウォーターPPPでは更新支援型の導入を目指しています。

Q16. 対象業務は多岐にわたりますが、業務量は安定していますか？

A. 管路延長やマンホール形式ポンプ場等の施設数が多いため、過年度の実績を踏まえると今後も一定以上の業務量は継続的に発生する見込みです。今後はストックマネジメント計画に基づく計画的な点検・調査を適切に実施し、予防保全型維持管理の推進を目指しています。

また、維持管理業務を主として、性能発注を予定していますので、年度別の業務実施量は民間提案に基づき決定することも想定しています。

Q17. 改築工事が含まれない点は、民間にとって不利ではありませんか？

A. 改築工事は引き続き個別発注を予定していますので、現時点では民間事業者の受注機会が損なわれるものではございません。

将来的には、本市ウォーターPPPの更新実施型への移行が考えられますが、その際は本市ウォーターPPPの受託者となっていただく必要があります。

3. 住民対応・緊急対応

Q18. 苦情対応はどこまで民間が行いますか？

A. 現地確認から清掃・修繕などの対応までを民間に委託する想定です。

Q19. 夜間・緊急対応も含まれますか？

A. 含む想定です。ただし、具体的な対応条件や体制は、アンケート調査結果や今後の個別ヒアリングの回答結果を総合的に踏まえて整理します。

Q20. 災害時の対応分担はどのように考えていますか？

A. 民間事業者には初動対応や現地対応を担っていただき、本市で全体判断・対外調整を担う形を想定しています。

4. 契約・期間・費用

Q21. 契約期間は必ず 10 年ですか？

A. レベル 3.5 を充足するための要件として、契約期間は原則 10 年とされています。

Q22. 契約金額はどのように決まりますか？

A. 選定方式により異なりますが、以下の方式から受託者の選定を行い、契約金額を設定します。

- ・総合評価一般競争入札方式：落札金額
- ・公募型プロポーザル方式：契約予定者から徴取した見積金額

Q23. プロフィットシェアは必ず導入されますか？

A. レベル 3.5 の要件として、プロフィットシェアの仕組みを設定する予定です。発動は事業開始後に受託者からの提案があった場合に検討します。

Q24. プロフィットシェアは実質的に期待できますか？

A. ライフサイクルコスト縮減など、費用縮減分が明確に把握できる提案の場合は、利益配分の対象とする方向で検討しています。ただし、配分割合や算定方法は今後の整理事項です。

Q25. 契約金額はどの程度の規模を想定していますか？

A. 現時点では具体額はお示しできませんが、今年度のマーケットサウンディングを踏まえて設定した対象施設及び対象業務に対する業務量及び概算金額を令和 8 年度に説明会として示す予定です。

Q26. 物価上昇や人件費上昇への対応はありますか？

A. 長期契約となるため、契約期間中の一定の見直しルールや労務単価上昇に伴う価格転嫁の協議条項等の設定が必要と認識しています。
具体的な対応方法は今後検討します。

5. 参加形態・JV・SPC

Q27. 単独企業での参加は可能ですか？

A. 現時点では、JV 又は SPC を設立し、複数企業によるウォーターPPP 参加を想定しています。

Q28. 地元企業はどのように関わられますか？

A. 構成企業または協力企業としての参画を想定しています。

地元企業の積極的な参画を期待しています。

Q29. 再委託は可能ですか？

A. 可能ですが、主たる業務の再委託は不可とする予定です。

Q30. 地元企業の参画は評価されますか？

A. 事業の安定性向上という観点で地域事情に精通した企業の参画は、重要と考えています。地元企業の活用や参画を企画提案項目に設定し、技術評価点への加点要素として工夫する等の検討も今後想定しています。

Q31. 再委託制限はどの程度厳しいですか？

A. 統括管理などの主たる業務は自社または構成企業で実施していただく想定です。

専門性の高い部分的業務の再委託は可能です。

6. 公募・今後の流れ

Q32. 公募方式はいつ決まりますか？

A. 令和 8 年度内を想定しています。公募前に実施方針として公表する予定です。

Q33. 本ウォーター PPP 開始はいつ頃を予定していますか？

A. 現時点では、令和 10 年 4 月開始を想定しています。

Q34. 公募までに意見反映の機会がありますか？

A. 本調査およびアンケートが主な機会となります。令和 8 年度には事業数量及び金額に関する第 2 回説明を考えています。必要に応じて、追加の意見交換の場を設ける可能性もあります。

Q35. 公募開始までの情報提供はどの程度ありますか？

A. 実施方針の公表時点で、事業スキームや公募条件を可能な限り明確に提示する予定です。また、必要に応じて質問を受け付け、可能な限り回答することを想定しています。

7. その他

Q36. 今日の説明内容は今後どこで確認できますか？

A. 本説明会資料は、小美玉市ホームページで公開しています。当日の質疑等に関する内容やその回答もアンケート調査結果と併せて公開いたします。

Q37. 個別ヒアリングはありますか？

A. アンケートの結果を踏まえ、実施する予定です。対象事業者の方には個別にご案内いたします。